

登録コード	J5020300	開講年度	2026			
授業科目	実践データ分析				担当教員	都築 幸宏
英文授業名	Practical Data Analysis				副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	火曜・1時限	対象学年
講義室	経法203講義室	授業区分	講義	遠隔授業科目		(20・23カリ対象科目) 経：3年
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」				【授業の達成目標】	
	経法23加(2026改)・応用経済、経法23加・応用経済					
	専門知識を応用・実践する力として、計量的分析手法によるデータ解析を用いたリスクの定量的評価、実験経済学による社会制度の機能の検証、医療や福祉の現場における社会調査の手法を実践した地域の問題発掘、法の経済分析を通じた法制度の効果・影響の検証、などのスキルを習得し、経済の実情に即した政策提言、あるいは企業行動の決定を行うことができる能力を身につける。				専門知識を応用・実践する力として、証券投資の問題において理論と実際の違いを認識し、それを考慮に入れた上で理論を実際の問題に応用できるようになる。	
	環境問題、少子高齢化、自然・経済リスクの管理、コーポレート・ガバナンス等の法制度がかかわる問題などについて、現実に関与する際には、法学、さらには、理学・工学・医学等の関連領域との協力が必要となる。このために、関連する分野の考え方を正しく理解して経済学的分析手法との相違を把握し、経済学の知見を、柔軟にまた建設的に応用できる能力を身につける。				証券投資の問題において理論と実際の違いを認識し、それを考慮に入れた上で理論を実際の問題に応用できるようになる。	
	経法20加・応用経済					
	【2020年度以降加枠対象】専門領域での基礎知識として、経済学に基づく論理的思考法及び統計的分析手法を身につける。そして、経済理論の応用分野として、金融、公共政策、法や制度の経済分析をテーマとする3つの専門コースで、専門知識を具体的な問題解決に実践する力を身につける。				専門領域での基礎知識として、証券投資の問題において理論と実際の違いを認識し、それを考慮に入れた上で理論を実際の問題に応用できるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	本授業では経法学部専門科目「証券投資論」で学んだ理論を実践する。ここで実践とは実際のデータをもとにして投資の意思決定やそれに必要な分析を行うことであり、本授業では共通課題と自由課題に取り組むことでこれを行う。 共通課題では、プログラミング言語Rによるデータの処理、データと理論の比較、金利や株価を使った投資シミュレーションなどを行うことで「証券投資論」で学んだ理論の理解を数値的な観点から深める。自由課題では履修生が各々の興味関心に応じ自らテーマを設定し、分析を行う。証券投資に関する意思決定、またはそれに必要な分析であれば何でもよい。 担当教員が金融の実務経験を活かして講義を行います。					
(5)授業計画	(1) データの読み込み (2) 金利 (3) 個別企業分析 (4) 株価の統計処理 (5) 投資シミュレーション (6) 共通課題のまとめ (7) 共通課題発表 (8) 自由課題企画 (9) 共通課題のフィードバック (10) 個人の資産形成について (11) 自由課題中間報告 (12) 自由課題例 (13) レポートの書き方と発表について (14) 自由課題まとめ (15) 課題発表 最後の授業(15回目)の最後の15分を授業アンケートに回答するための時間とします。					
(6)成績評価の方法	共通課題(50%) + 自由課題(50%)					
(7)成績評価の基準	共通課題に主体的に取り組む、課題を提出・発表することを前提とする。その上で、自由課題に関して、問題設定が良い、分析が理論的である、結果が整理されレポートにまとめられている、をすべて満たしていれば「かなり上にある」以上とする。2つまたは1つが満たされていれば、それぞれ「やや上にある」または「水準にある」以上とする。各基準の程度に応じて加点し、すべての基準を高い水準で満たしている場合に「卓越している」とする。					
(8)事前事後学習の内容	授業中に課題に取り組む時間を設けるが、十分な時間を確保することはできない。課題は授業時間外に行い、授業では疑問点の解消や教員との討論に時間を割くことを推奨する。 この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。					
(9)履修上の注意	財務会計、金融論B、証券投資論を履修しておくことを推奨する。					
(10)質問,相談への対応	質問や相談は授業中、授業後、オフィスアワー(火曜日10:30-11:30)、またはメール(yukihirotsuzuki@shinshu-u.ac.jp)にて対応する。					

【教科書】	なし
【参考書】	清水克俊(著)「金融経済学入門」東京大学出版会 俊野 雅司,白須 洋子,時岡 規夫(著)「ファイナンス論・入門: イチからわかる証券投資と企業金融」有斐閣